

## スポーツミートゥー以降、完全な WithYou は？

キム・ヒジン（人権侵害予防活動研究所代表/体育市民連帯執行委員）

2019年9月23日に「ジョン・ジョンソン監督による性的暴行などの被害を訴える記者会見」があった。（訳注：高校サッカーチームの監督が親を相手に性暴行をした疑い）同じ種目のある親はこう言った。「ずっと前から噂があったし、爆発するものが爆発したのだ.....」このような状況でも被害者たちは息を殺して隠れていなければならず、加害者に指名された人はまだ堂々として、被害者はくまなく探しているという。この事件はスポーツの分野で発生する人権侵害の様々な事件が絡んでいることを示すものだ。長い時間が過ぎて今回の露呈まで、多くの出来事があったものであり、多くの犠牲者がいるだろう。被害者の2次被害が甚だしく懸念されおり、今回だけは完全にしっかり解決されることを切に望む。

スポーツミートゥー以降、様々な出来事がこのように明らかになっている。2018年に続きスポーツミートゥーをしてくださった方々に感謝の気持ちがある。スポーツの分野で活動している多くの人々に勇気を与え、スポーツ分野で人権に配慮した変化を導くために火を灯したものと言っても過言ではないだろう。

それにもかかわらず、事件が明るみになる恐怖心を持っているところが依然として存在する。セクハラ事件が発生して、被害者は静かに収まることを願うという意思を明らかにし、仕事を諦めて過ごしていたが、すでにその種目では噂が一波万波に広がってニュース報道がされた。事件が明るみに出て数ヶ月が過ぎた。ニュース報道以後、種目の関係機関では積極的な措置を取ったことがある。被害者が何も措置を望んでいないとして性暴力事件について積極的な措置をとらない安逸な態度は、性暴力事件が明るみになることが怖かったのか、まったく予測できなかった。性暴力事件について認知したのなら種目の関係者は、あるいは代表者は、内部規定に従って処理をしなければならないのは原則である。上の事件のような場合は、スポーツの分野では依然としてよく聞こえてくる話だ。安逸に対処する種目の関係者も処罰する懲戒規定はないのか、疑問が生じる。

数日前、スポーツ分野の暴力防止と性暴力予防教育で「ミートゥー」についての概念を説明した中で一部の笑い声が聞こえ、なぜ笑ったのか尋ねた。一人の方が答えてくれたのは「顎の下に、ですって」（訳注：「下に」を表わす韓国語ミートゥロを使ったダジャレ）笑いでかわすような話ではなかった。それでも、その場の何人かはギャグだと思っただろうが、それは確かに嫌悪表現だった。

嫌悪の表現とは、「どのような個人・集団に対して、彼らが社会的少数者としての属性を持っているという理由で、彼らを差別・憎悪したり、差別・敵意・暴力を扇動したりする表現」をいう。表現は言葉、文章、象徴など、さまざまな方法で可能である。ここでは、少数者を身体的・精神的に苦しめる表現、差別・憎悪を意図・暗示する表現、少数者を軽蔑・侮辱・脅して、人間の尊厳を侵害する表現、差別、敵意、暴力を扇動する表現などが含まれる。漠然と感じが悪いとか非道徳的な表現ではなく、差別と嫌悪を

引き起こすことが嫌気表現の基本的な特徴である。

その場、その瞬間に、厳密に対応しなかったことについて非常に後悔をした。強く抗議をしなければならなかったという思いが強い。持続的に問題点があらわれているところの雰囲気を実際に接し、変化する意志が全く見えないことに対する失望感が大きかった。

世間で話題になった、訓練中に服を引っ張って身体の一部を露出させた行為に対して、選手たちをすべて選手村から退村させる措置を取った。マスコミの報道がされ、被害者の身元まで露出されて2次被害があったし、選手たち全員にその責任を問うように訓練選手全員を退村させた措置は、今後何か事件が発生したとき、被害者が話せる雰囲気ではなく、話せないように組織の雰囲気を間接的に示したものである。

(訳注：スケートショートトラック国家代表チームがロッククライミングの訓練中に女子選手もいる前で後輩のズボンを取った。下着まで脱いで羞恥心を感じた選手がセクハラとして選手村に申告した。)

一部では、成人になっても性暴力を依然としていたずらのように思って位階の文化ということを当然視し、行わせることについて何とも思わない文化を目撃することがある。法として「職場いじめ禁止法」が施行されているが、スポーツの分野では社会の法とは違う時計を持って世の中が流れているようだ。これまでこのような文化であったなら、変えよう必ず変えなければならないという変化の灯りとなったミートゥーが彼らの目と耳にはまだ見えも聞こえもしないようだ。

スポーツミートゥー以降、完全に彼らの声を聞いてくれているのだろうか？

一部の種目では依然としてミートゥーが恐ろしく、ミートゥー以降 WithYou ではなく、隠蔽と沈黙で答えているのだ。それでもスポーツミートゥーは、スポーツミートゥーの勇気は続かなければならず、続くだろう。そして、我々はすべて完全に彼らの目と耳となるものであり、応援し変化するものだ。

完全な WithYou はどのようにすることができるのだろうか？

被害者たちが言う被害をそっくりそのまま聞いてあげること（二次加害しない・非難せず、問い詰めず、軽蔑せず、「なぜ」と問わないなど）から出発する。そして彼らの被害に役立つことを、最も簡単には近い相談所を探してあげて一緒に手をつないで同行してあげることまで、種目の関係者や機関の職員であれば沈黙して隠蔽せず、規定に従って適切に厳重に調査し、その結果を導出することが必要である。

(今週から執行委員会の決定に基づいて、金曜コラムは2週間おきに公開することをお知らせします。)

## INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 1485-3 スンジョンビル 305 号

체육시민연대 서울시 서초구 서초동 1485-3 승정빌딩 305 호

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net

ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com